

<年間テーマ> 新しい歌を主に向かって歌え

<聖句>

詩編 100:1~3

全地よ、主に向かって喜びの叫びを上げよ。／喜び祝い、主に仕え、喜び歌って御前に進み出よ。／知れ、主こそ神であると。主はわたしたちを造られた。／わたしたちは主のもの、その主に養われる羊の群れ。

コリントの信徒への手紙Ⅱ 5:17

だから、キリストと結ばれる人はだれでも、新しく創造された者なのです。古いものは過ぎ去り、新しいものが生じた。

《神戸教会は2025年に宣教開始75周年を迎えます。》



## 「うめきの中で信仰によって歩む」

パウロが第2回目の宣教の旅で導かれて行った地域はギリシア世界でした。そこでは「靈魂不滅説」という、人は死んでも靈魂は永遠に生きるとの思想があり、広く流布していました。この考えに立つとき、体をもって生きることは不自由であり、早く肉体を脱ぎ捨てたい思いにつながります。そして肉体を蔑むもの、低いあり方とみなしました。聖書の神は体と魂を分けません。神は体を持った全体の存在としてこの世界と人間を創造され、そしてこの全体を新しくする救いを約束されました。この救いの希望をパウロは主イエス・キリストの十字架の死と復活から頂いたのです。「わたしたちは重荷を負ってうめいておりますが、それは、地上の住みかを脱ぎ捨てたいからではありません(4節)」。うめきや苦しみはパウロ達やキリスト者が経験していたことです。そして体をもってうめきながらも生きている日々を精一杯生きようとします。死が命に飲み込まれてしまった出来事は、主イエスが体をもって神の思いを生き抜いた先に起こされたことでした。人間として体をもって歩まれ十字架にかけられた主イエス。そして、地上の命・体が神の命に飲み込まれる復活を与えられて行きました。私たちのうめきや重荷を負う地上の生に神からの

日本バプテスト連盟

### 神戸バプテスト教会

牧師 井形 英絵

主日礼拝

毎日曜日 午前 10:30~11:45

共育のひろば

第1・2日曜日 午前 11:45~12:40(成人クラスA・B・C)

第2・3・4日曜日 午前 11:45~12:40 (小学生クラス)

幼稚園C・S

日曜日 午前 9:00~10:20(9月21日)

ひまわりひろば

日曜日 午前 9:00~10:20(9月21日)

祈禱会

毎水曜日 午後 19:00~20:15

教会についてのお問い合わせ、バプテスマの希望や他教会からの転入、またご相談のある方は牧師、又は教会事務局までご連絡ください。

〒650-0003 神戸市中央区山本通 1-7-27 TEL078-231-7187 FAX078-221-5252

ホームページ: [kobe-church.com](http://kobe-church.com) 事務局Eメール: [jimukyoku@kobe-church.com](mailto:jimukyoku@kobe-church.com)





## 祈りの課題

- 1、神戸バプテスト教会 2025 年度の福音宣教、諸活動のために生きる。9月28日ひろばキャンプのために。
- 2、光の幼稚園園児・保護者・教職員のために。2025年度の保育のために。新学期の保育と園児募集の働きのために
- 3、井形英絵牧師の働きと健康が守られますように。
- 4、能登半島豪雨・地震、宮崎地震、山形大雨災害など、世界各地で被災された方々、支援しておられる方々のために
- 5、イスラエル、パレスチナ、スーダン、ミャンマー、アフガニスタン、ウクライナとロシアなど紛争と戦争の只中にある方々の命が守られますように。すべての人々のいのちが尊重される自由と平和が実現しますように
- 6、ミャンマー・タイ、台湾地震、モロッコ、リビアの災害、トルコ・シリア大地震など自然災害で被災された方々の命と日々の生活が守られますように。
- 7、子どもたちの心と体の成長が守られますように。
- 8、病の中にある方、療養中の方、その方々を支えておられるご家族のために。
- 9、困難の中にある方々と共に生きるすべてのキリスト教会と信徒の信仰生活の守りのために。
- 10、新会堂建築計画の導き。会堂建築委員会の働きのために。
- 11、これからの神戸教会のために。教会員が共に語り合い、主の御心を求めることができますように

### 【連盟・連合・他教会の祈り】

- ◆日本バプテスト連盟の全国311の教会・伝道所のために。9月27日第71回定期総会「議案説明会①」を覚えて
- ◆関西地方教会連合の34教会のために。無牧師教会を覚えて。9月23日連合信徒大会(神戸)のために。

## 交読 詩編68編「賛歌」

新しい歌を主に向かって歌え。

主は驚くべき御業を成し遂げられた。

右の御手、聖なる御腕によって、

主は救いの御業を果たされた。

主は救いを示し

恵みの御業を諸国の民の目に現し、

イスラエルの家に対する、慈しみとまことを御心に留められた。

地の果てまですべての人は、

わたしたちの神の救いの御業を見た。

全地よ、主に向かって喜びの叫びをあげよ。

歓声をあげ、喜び歌い、ほめ歌え。

琴に合わせてほめ歌え、

琴に合わせ、楽の音に合わせて。

ラッパを吹き、角笛を響かせて、

王なる主の御前に喜びの叫びをあげよ。

どろろけ、海とそこに満ちるもの、

世界とそこに住むものよ。

潮よ、手を打ち鳴らし、山々よ、共に喜び歌え、主を迎えて。

主は来られる、地を裁くために。

(二回)主は世界を正しく裁き、諸国の民を公平に裁かれる。

